

カップケーキ ドロぼう



カップケーキ ドロぼう



まち
町の かどに、カップケーキの おみせが あります。

てんちょうさんは、うさぎの みーちゃん。

あさ いちばんに やいた カップケーキは、
ふわふわで、あまくて、いい におい。

「みーちゃんのおみせ、だいすき！」

まち
町の みんなが、やって きます。







おお
大きな りすのおじさんは、チョコを みつつ。
りすのおばあさんは、いちごを ひとつ。
りすの ^こ子は、木 ^きのみの カップケーキ。

「はい、どうぞ。また きてね」

うれた お金 ^{かね}は、木 ^きの ^はこに
^い入れて、たなの ^うえに しまいます。



その よるの ことです。^{まち}町は、しーん。

みーちゃんは、おみせの いすで ねむって
しまいました。カップケーキは、もう うりきれです。

そこへ、そうっと そうっと、^{ちい}小さな かげ。

ドロぼうです！ おなかが、ぐう。

ドロぼうは、^き木の はこを おろしました。





ドロぼうは、お^{かね}金を ぜんぶ ふくろに ^い入れました。

かえろうとして、ふと ^み見ると、みーちゃんの
もうふが、ゆかに おちています。

ドロぼうは、ちょっと かんがえました。

それから、もうふを そうっと かけて、^で出て 行きました。





あさになりました。

「あれ？ だれが もうふを かけて くれたのかな」

たなを ^み見ると、^き木の はこが

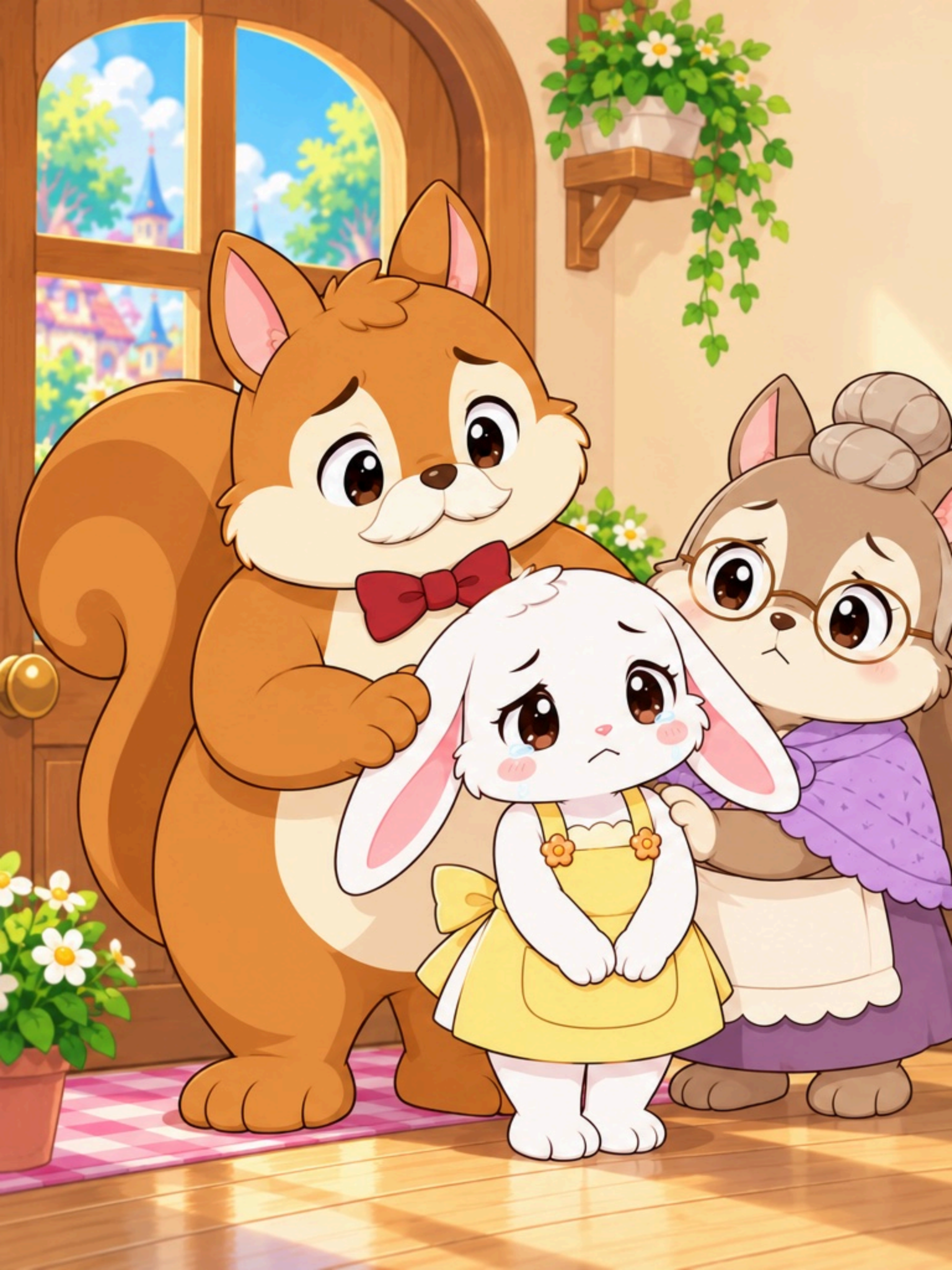
あいて います。^{なか}中は、からっぽ！

「^{かね}お金が ない……」

みーちゃんの ^{ながい}ながい ^{みみ}耳が、ぺたんと ^さ下がりました。







これでは、カップケーキの こなも かえません。

しょんぼりしていると、
おきゃくさんたちが きて くれました。

「げんきを^だ出して」「みんなで、おみせを まもろう」
りすの^こ子が、手^てを あげました。

「セキュリティをつくろう！
ドロぼうをつかまえる しかけだよ！」



おお
大きな りすの おじさんは、木^きを かじるのが
とくい。ゆかに、いたをつけました。

「ここを ふむと、ガタン！」

りすの おばあさんは、あみものが とくい。
ながい ひもを あんで、いたに むすびました。

「ここを ふむと、ガタン！ ひもが ピン！」





りすの ^こ子は、^き木のぼりが とくい。てんじょうへ
かけあがって、^{おお}大きな かごをつりました。

「ここを ふむと、ガタン！
ひもが ピン！ かごが ぐらり！」

「かごには、なにを ^い入れる？」
みーちゃんが ^て手を あげました。「わたしに まかせて！」







みーちゃんは、のこりの こなを ぜんぶ つかって、^{おお}大きな
カップケーキを ひとつ やきました。クリームは つぼに。

よるに なりました。みんなは
カウンターの ^{した}下 に かくれました。

「ここを ふむと……」

「ガタン、ピン、ぐらり」

「しーっ！」

そのとき、とびらが、キイ。



はい
入って きたのは、あの ドロぼうです。

そうっと、いっぽ。そうっと、にほ。そうっと、さんぽ。

ガタン！

ピン！

ぐらり！

うえ おお おお
上から、大きな 大きな カップケーキが、ドーン！

クリームも、とろーり！







ドロぼうは、クリームの かかった
カップケーキを、ひとくち。

「おいしい！」

もう とまりません。ぱくぱく、もぐもぐ。
カップケーキは ^{ちい}小さく、おなかは ぽんぽこ。
さいごの ひとくちを たべると、ふとって
うごけなく なって しまいました。

「う、うごけない……」





みんなが^で出て きました。

みーちゃんは、ドロぼうの^め目^みを見て、ききました。

「どうして ぬすんだの？」

ドロぼうは、^{ちい}小さな こえで いいました。

「ぼくは ポンタ。ずっと、おなかが
すいて いたんだ。もっと お金^{かね}が あれば、
もう おなかが すかないと おもって……」



「おなか^めが すいて いたのは、つらかったね。でも、
ぬすむのは だめ。わたしたち、とても こまったよ」
ポンタの 目^めから、なみだが ぽろり。

「ごめんなさい」
ポンタは、お金^{かね}を ぜんぶ かえしました。
ちゃりん、ちゃりん。木^きの はこは、もとどおりです。



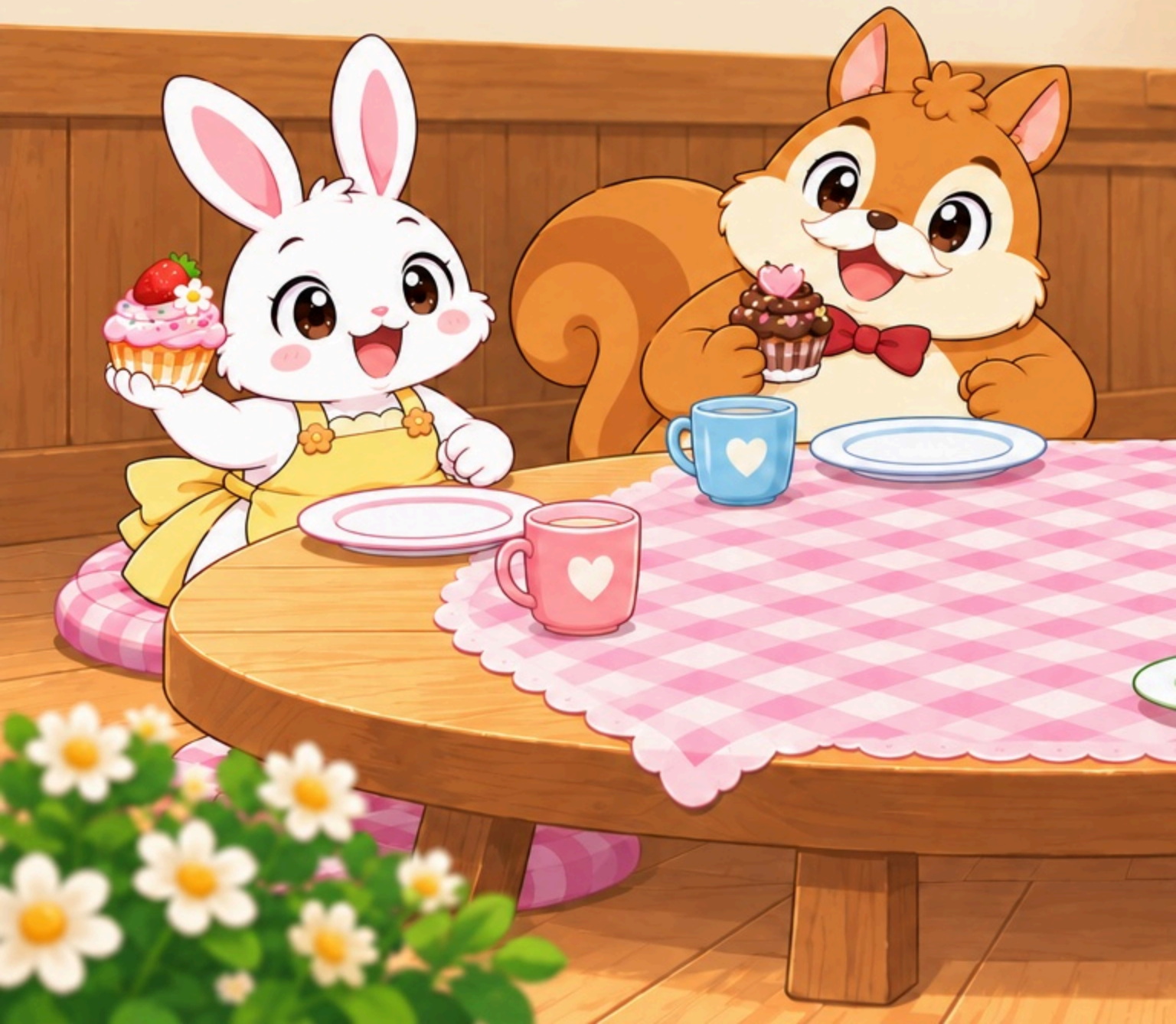


「おなかが すいたら、ぬすまないで、ここへ おいで」
つぎの ^ひ日、もどった お^{かね}金で こなを
かって、カップケーキを ^{いつ}五つ やきました。

「カップケーキパーティを しよう！」

「ポンタも いっしょに！」

ひとり ひとつ。みんなで たべると、
いちばん おいしい あじが しました。





つぎの あさ。セキュリティは、
おみせの かざりになりました。

かごには、^{はな}花と すず。

「いらっしゃいませ！ その いたを、ふんでみて！」

ガタン！ ピン！ ちりりん！





カップケーキ ドロぼう

2026年10月

